

## 「第1回山口七夕会ふるさと交流会」を開催しました!

昨年末のふるさと山口での会員交流会に続き、山口の会員から声をかけていただいたところ、山口在住の方32名をはじめ、法事で帰山中の会員にも参加いただき、総勢40名を超える参加があり、湯田温泉のホテルで盛大に開催しました。

### 【八木会長挨拶<要約>】

○山口七夕会は、平成11年に、山口市をこよなく愛し、山口市の発展を願う人々の会として、山口市出身者の方および山口市にゆかりのある方たちが集まって創られたもので、現在、首都圏を中心に約250名の会員がおります。山口市役所に事務局を置き、年に一度の総会開催に補助をいただきながら活動してまいり、年明けには30代の会員を中心に「首都圏事務局」を立ち上げたところでございます。○この山口七夕会も設立されてから10年を迎え、昨年、10周年記念誌を出し、これを契機にさらなる発展を期することし、新たな役員体制でスタートしました。昨年11月からは、今後の新たな10年の活動ビジョンを考える必要性を感じ、役員を中心に山口市役所とも意見交換をしながら議論を始めました。

○キーワードは次の三つを考えました。一つは、ふるさと山口への貢献と交流の拡大です。二つは、平成の大合併により市域が拡大したことに伴う会員の拡大を図り、さらに、全国へ仲間の輪を広げていくことです。三つは、女性・若い世代の参画と世代間・地域間の交流を図ることです。女性の参画を得て、老壮青少年のライフサイクルにおける「時間」を縦糸に、また、「ふるさと山口」を絆に全国、東アジアへと地域の広がり＝「空間」を横糸に、ビジネスや趣味、家族のつながりを深めていきたいと考えました。私たちは、山口市に生まれ、育ち、学び、働き、憩う場としての「ふるさと山口」を絆に、今後、この三つのキーワードを軸に、会員や皆様の意見をお聞きしながら、さらなる発展の10年をめざして「山口七夕会2020ビジョン」を策定してまいります。

○今回、<山口七夕会2020ビジョン>の策定に向けて、先ず、ふるさと山口との交流拡大を目的に「第1回山口七夕会ふるさと交流会」の開催をご案内したところ、かくも多くの皆様に御参加いただき望外の喜びでございます。

○短い時間ではございますが、山口市の渡辺市長様を初め、山口市内の学校同窓会、商工、観光、ビジネス、芸術・文化など幅広い分野で活躍されている皆様と今後の交流について意見交換をさせていただきたくよろしくお願い致します。

また、意見交換会のあとには、懇親会の方も設けさせていただきましたので、歓談の内にさらなる交流の広がりについてご意見やアイデアをお願いできれば幸いです。

○以上、よろしくお願い申し上げます。ご挨拶とします。ありがとうございました。



【挨拶する八木会長】

### 【参加者】(敬称略・順不同)

<山口市在住参加者>

○洞春寺住職・深野宗泉○山口県議会議員・重宗紀彦○山口商工会議所・中野勉会頭、河野康志副会頭○イレブン会・八木宗十郎顧問、松浦正明代表幹事○かなめ会・橋本由美子会長○山高同窓会・末永汎本副会長、橋本憲二副会長、三輪茂之平成22年度準備委員会委員長、石川博一(全農山口県本部)、久保紳哉(株Aki建築設計事務所)○アートふる山口・内山秋久実行委員長、有吉博イベント委員長、葭谷(よしたに)光哉運営委員○(財)山口観光コンベンション協会・宮川 力副理事長○山口ケーブルビジョン・前田善男総務局長、村田信弘通信事業部長○山口市・渡辺純忠市長、吉田正治副市長、岩城精二教育長、重見武男総務部長、中村憲行総合政策部長、吉村博雄経済部長、伊藤和貴総合政策部次長、児玉達哉企画経営課長、田中和人秘書課長、大井 勉教育総務課、満瀬 亮企画経営課総務担当

<山口七夕会参加者>

○『山口七夕会』山口会員・児玉秀文(児玉企画代表)、瀬川英頭(山口県警本部警視少年課長)、河内義文(ケイブクラブ社長)  
○『山口七夕会』東京・八木重二郎会長、石田順康副会長、山縣正彦幹事長、渡邊史信幹事、山根和也、重宗雄造、米川孝宏、杉山 茂

### 【意見交換会&懇親会】

<山口七夕会2020ビジョン>(案)をたたき台に、「ふるさと山口」と「山口七夕会」の交流について熱心に意見交換を行い、引き続き「交流&懇親会」でも交流の輪が広がっていました。

今回の交流会は、先ずは小さく生んで、小さく育てていこう、と考えていましたが、「ふるさと山口」を絆に交流の大切さを改めて感じたところです。

(幹事長・山縣記)



# 「第1回山口七夕ふるさと山口探訪ツアー」

「第1回山口七夕ふるさと交流会」の一環として「山口探訪ツアー」を下記の日程で行いました。

【3月6日(土)】<山口現地集合>13:30ホテルロビー集合

PM:新市域探訪ツアー<阿東>船方牧場、<徳地>重源の郷

【3月7日(日)】8:30ホテルロビー集合

AM:山口お宝展ツアー<瑠璃光寺五重塔内陣・山口大神宮>+山口市菜香亭・亀山公園

PM:新市域探訪ツアー<小郡>新山口駅北地区、<秋穂・阿知須>道の駅「あいお」・「きらら あじす」

16:00山口宇部空港にて解散

平成の大合併で、山口市は新市域を加え、人口19万9千人、面積1,023km<sup>2</sup>(全国27位)と拡大しました。東西南北の広がりの中に海、川、山の豊富な自然と歴史に裏付けられた薫り高い文化が生きています。今後、四季折々の「ふるさと山口探訪ツアー」を企画し、交流を深めていきます。

今回、定年退職で山口に戻られた会員の児玉秀文さんや山口大神宮氏子総代の河内義文さんの案内で新市域を回りましたが、新たな発見、出会いが多くありました。

「山口お宝展」は、山口商工会議所が6年前に冬枯れの観光客増加を目的に国宝「瑠璃光寺」の内陣を開放したところ、全国から8万人超が押しかけ、交通が麻痺する事態に至ったそうです。

(幹事長・山縣記)



## ふるさとやまぐち寄付金（ふるさと納税） をお願いします

### 【ふるさと納税とは】

自分が生まれ育った、関わりが深い地域を応援したいという気持ちを形にする仕組みとして、地方公共団体（都道府県や市町村）に対して寄付を行った場合、5,000円を超える部分について、個人住民税のおおむね1割を限度として、所得税と個人住民税から控除される制度です。

### 【寄付の用途】

山口市では、皆様からの寄付金で、次の5つの項目に取り組んでいます。

- ①大内文化の薫るまちづくり
- ②山口市発 新しい芸術の創造
- ③詩人 中原中也の世界を全国へ広げよう
- ④育てよう！やまぐち元気キッズ
- ⑤蛍が飛び交う自然を生かしたまちづくり

寄付をいただいた方(5,000円以上)には、「ふるさとの便り」として、山口市の魅力が詰まった品々の中からご希望のものを一点お届けしており、この度からは新たに「阿東地域」の品々も加わりました。

手軽にできる「ふるさと山口」への貢献として、是非この機会に「ふるさとやまぐち寄付金」をお願いします。

※お手続きの方法は、同封のパンフレットをご覧ください。

